

令和6年度

入学のしおり



正門の左側の校章植栽園 平成元年3月完成



校章のいわれ

本校の校章は、日本の名山であり、朝夕職員・生徒が仰ぐ富士を遠景に彩り、中学の「中」を真ん中に入れ、多摩川の清き流れと古代より伝わる「布ざらし」の郷土の史実を下に配した物である。

この図案は、本校二代校長 水谷金造先生が作り、昭和22年以来、生徒が帽章と胸章に着用し、本校の誇りと伝統を表徴している。

開校10周年記念誌より

調布中学校開校70周年記念
オリジナルキャラクター
ふじ さくら丸



調布市立調布中学校

調布市富士見町4-17-1

電話042-482-0275 / FAX042-499-4190

<http://www.chofu-schools.jp/chofuchu/>



もくじ

1	ー校長よりー	- 1 -
2	ー教育課程ー	- 2 -
3	ー調布中学校の授業についてー	- 3 -
4	ー調布中学校の年間行事	- 4 -
5	ー生活の決まりー	- 6 -
6	ー部活動紹介ー	- 9 -
7	ー生徒会活動ー	- 12 -
8	ー教育相談室よりー	- 12 -
9	ー保健室よりー	- 13 -
10	ー本校の特別支援教育ー	- 14 -
11	ー特別支援学級ー	- 15 -
12	ー本校の進路指導等ー	- 16 -
13	ー教材費等についてー	- 17 -
14	ー学区域地図ー	- 18 -
15	ー校舎内配置図ー	- 19 -
16	ー入学式のご案内ー	- 20 -
17	ーその他のご案内ー	- 21 -

— 校長より —

新入生のみなさんへ

調布市立調布中学校長 梶山剛史

本校は、昭和22年に開校いたしました、伝統のある中学校です。また、昭和35年には、特別支援学級（8組）が併設され、通常学級とともに学び合う環境となっています。正門を入ると、左に校章園と竹林、右に檜林、学校の敷地内を飾る桜並木をまっすぐ進むと、日本庭園や広い校庭、昇降口に入る手前には洋風庭園、東京都では本校にしかない弓道場、そして、平成21年8月に完成した新体育館等、豊かな施設設備の中で、生徒がのびのびと学校生活を送っています。

私には、「豊かな自然と様々な人とのかかわりの中で、自他の命を大切に、一人一人が輝き、笑顔と明るい声があふれる、明日また来たい学校」にしたいという理想があります。この理想の実現を目指して、教職員が一丸となって教育活動を行っています。諸先輩が築いてこられた歴史と伝統に感謝しながらも、新しい時代の教育の実現に向けて、前進しています。

4月の入学式、満開の桜並木のもとで、新入生や保護者の皆様と笑顔でお会いできますことを心待ちにしております。よろしくお願いいたします。

学校教育目標

- ・自ら学び深く考えよう
- ・身体を鍛えたくましく生きよう
- ・礼儀正しく思いやりの心をもとう
- ・勤労を重んじ進んで奉仕しよう

上掲の目標達成のために、次の教育方針のもと学校経営をすすめてまいります。

自信と誇りの調布中	笑顔溢れる調布中	透明な調布中
(1) 「確かな学力」の定着 ・望ましい学習規律、生活規律の定着と自己指導力の育成 ・指導形態の工夫	(1) 人権尊重教育の推進 ・生徒理解や教育相談 ・ガイダンス機能の充実 ・言語環境の整備	(1) 「選ばれる」学校 ・各学期の学校公開 ・現状や成果の公表と関係者による学校評価
(2) 個に応じた教育の充実 ・補習教室や個別指導 ・特別支援教育の推進	(2) 「豊かな心」の醸成 ・体育祭、音楽祭、部活動 ・地域の方々とのふれ合い ・職場体験、ボランティア活動で社会性の育成	(2) 地域教育の核となる ・小学校との連携 ・健全育成会、保護司会、民生児童委員会と連携 ・同窓会、PTA、親父の会との協同活動
(3) より高い授業の創造 ・校内研修と授業改善 ・生徒、保護者による授業評価の実施と活用	(3) 自ら高まろうとする意識の醸成 ・校外学習、学級活動、専門家とのふれ合い	(3) 安全・安心な学校づくり ・安全な給食の提供 ・地域防災の推進

— 教育課程 —

週時程、教科週時数（１年生の場合）

朝読書	8:30～ 8:35	国 語	4	道 徳	1
朝学活	8:35～ 8:40	社 会	3	学級活動	1
1 校時	8:50～ 9:40	数 学	4	総合的な学習の時間	1.4
2 校時	9:50～10:40	理 科	3		
3 校時	10:50～11:40	音 楽	1.3		
4 校時	11:50～12:40	美 術	1.3		
給 食	12:55～13:10	保健体育	3		
5 校時	13:30～14:20	技術・家庭	2		
6 校時	14:30～15:20	英 語	4		
終学活	15:25～15:35				
清 掃	15:35～15:50				
下 校	16:00				

※授業は原則、水曜日が５校時まで、他は６校時までです。

※時間割は前期・後期の２種類になります。前期は上表通りの時数です。後期は、音楽・美術が各１になり、総合が２になります。

※小学校での「算数」が「数学」、「家庭」が「技術・家庭」、「図工」が「美術」、「体育」が「保健体育」と教科名が変わります。

※授業では教科担任制となり、教科ごとに先生が変わります。

※数学は習熟度別少人数授業、英語は均等分割少人数授業になります。

使用教科書

教科	発行社	書名	教科	発行者	書名
国語	光村図書	国語	音楽	教育芸術社	中学校の音楽
書写	光村図書	中学書写	音楽・器楽	教育芸術社	中学校の器楽
社会・地理	帝国書院	社会科中学生の地理	美術	日本文教出版	美術
社会・歴史	東京書籍	新しい社会 歴史	保健体育	東京書籍	新しい保健体育
社会・公民	東京書籍	新しい社会 公民	技術	東京書籍	未来を創る
社会・地図	帝国書院	中学校社会科地図	家庭	開隆堂出版	生活の土台自立と共生
数学	啓林館	未来へひろがる数学	英語	三省堂	NEW CROWN
理科	大日本図書	理科の世界	道徳	光村図書	きみがいちばんひかるとき

※上記教科書に加え、適宜、副教材（問題集など）を使用して授業を行います。

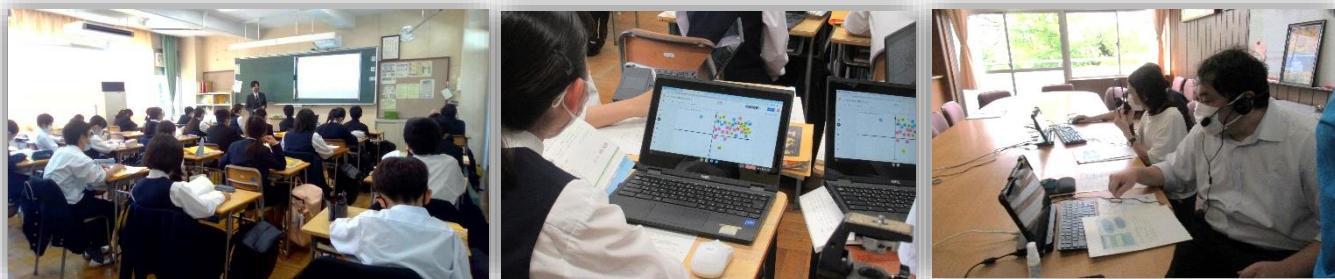
授業で使用する教材やノート類についての詳細につきましては、４月の入学後に、各授業のガイダンス等でお知らせをいたします。

— 調布中学校の授業について —

・ ICT 機器について

市内中学校では、入学後に、一人一台のタブレット端末が貸与されます。年度初めの更新の手続き等があるため、実際に使用を開始するのは5月～6月を予定しています。

また、各教室には、プロジェクター等が配置されているため、ICT 機器を活用した授業も積極的に取り入れています。



授業時に、タブレット端末を使用して、意見交換をしたり、レポートを作成、発表資料を作成したりするという形で使用します。また、学年合同で説明会をするときなどにも ICT 機器を活用しています。

さらに、生徒が使用するタブレット端末については、使用前にガイダンスを行い、その使い方をしっかりと確認するようにしています。

・ 話し合い活動や学習の振り返り

本校は、年2回の研究授業と、年5回の校内での授業力向上に向けての校内研修に取り組んでいます。

その中で、「振り返り」と「思考ツール」を取り入れた授業づくりを、全校体制で実施しています。振り返りでは、自分自身と向き合うことで主体的な学びを深め、思考ツールでは、自分たちの考えを整理して共有することで、生徒同士で協力しながら学び合うことができます。これからの時代に必要とされる資質と能力を育成できるような授業を継続的に実践しています。

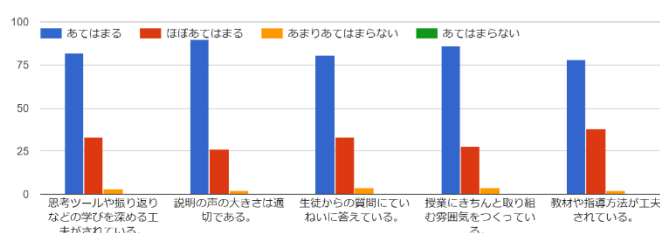


・ 授業評価アンケート

本校では、年2回(1学期末・2学期末)に生徒による授業評価アンケートを実施しています。これにより、日々の授業実践の見直しを図るとともに、「振り返り」と「思考ツール」等の実践が定着しているかどうかという検証も行っています。令和5年度の結果については、本校のホームページに掲載をしております。

■令和5年度 第2回授業評価アンケート(第3学年社会科)

3年 社会の授業について



— 調布中学校の年間行事 —



▶ 入学式

令和5年度は183名の生徒が、調布中学校に入学しました。中学校生活がスタートです。



▶ 体育祭

調布中学校のメイン行事のひとつ。クラス旗を掲げ、全力で行事を楽しんでいます。



▶ 授業

各教室にプロジェクターが設置されており、ICTの活用を積極的に取り入れた授業を行っています。また、生徒一人ひとりに端末が貸与されています。



▶ 生徒会役員選挙

新体制のスタートです。

4

April

- 入学式【9日】
- 生徒会ガイダンス・身体計測【11日】
- 保護者会【23日】
- 調布市防災教育の日【27日】

5

May

- 学校公開【7日～11日】
- 生徒総会・部活動保護者会【11日】



▶ 生徒総会
学校運営の土台です。

6

June

- 体育祭【1日】
- 1学期期末考査【17日～19日】

7

July

- 小学生体験授業(石原小)
- 職場体験【2年】
- 1学期終業式【19日】
- 三者面談【22日～26日】

8

August

- 夏休み【～31日】

9

September

- 2学期始業式【2日】
- 生徒会役員選挙【10日】
- 2学期中間考査【18日～19日】
- 学校説明会



▶修学旅行〔3年〕

3年生の一大イベントのひとつ。例年9月または10月に、京都・奈良方面に宿泊を伴う行事として実施しています。



▶音楽祭

調布中学校のメイン行事のひとつ。例年、グリーンホールで行われ、クラスのすばらしい唄声が響き渡ります。また、吹奏楽部や和太鼓部も発表します。



▶スキー移動教室

長野県の木島平村でスキー実習を行います。初めてスキーを体験する人も楽しく滑ることができます。



▶卒業式

3年間の全課程を終え、新たなステージへと旅立っていきます。

10
October

- 英語校外学習〔2年〕
- 修学旅行〔3年〕
- 音楽祭〔29日〕
- 進路面談〔3年〕

11
November

- 進路面談〔3年〕
- 生徒総会〔1日〕
- 音楽鑑賞教室〔2年〕
- 2学期期末考査〔13日～15日〕



▶生徒総会
2年生が学校の中心です。

12
December

- 三者面談〔3日～9日〕
- クリーン作戦〔11日〕
- 2学期終業式〔25日〕



▶クリーン作戦
学校中をきれいにするボランティア活動です。

1
January

- 3学期始業式〔8日〕
- スキー移動教室〔9日～11日〕



▶校外学習〔2年〕
班ごとに計画を立てて行動します。

2
February

- 校外学習〔2年〕
- 新入生保護者説明会
- 劇と音楽の会〔8組〕〔14日〕
- 学年末考査〔25日～27日〕

3
March

- 保護者会〔10日〕
- 卒業式
- 修了式〔25日〕

— 生活の決まり —

1 学校生活に関わること

(1) 登下校について

①登校時間 8時30分始業

(8時30分のチャイムには着席し、朝読書を始める)

②下校時間 5校時の場合……15時、6校時の場合……16時

部活動等の放課後活動の最終下校時間は、1年を通して18時。

③登下校途中での寄り道は不可。帰宅し、着替えてから外出する。

(2) 登校時の主な注意事項

①欠席、遅刻・早退のときは朝8時20分まで保護者よりメール(欠席連絡専用メールアドレス **chofuchu-kesseki@chofu-schools.jp**)で連絡すること。

それができない場合は、朝8時から8時20分までに電話連絡、もしくは生徒手帳に理由を書き、他の生徒を通じて担任の先生に届けること。

②自転車での登校は再登校も含めて不可。

③登校時間は8時20分を目安とする。極端に早く登校しないこと。

(部活動などの朝の活動時間は7時30分以降とする)

(3) 登校後の主な注意事項

①8時20分～30分は、職員打ち合わせ中なので、緊急の場合以外は職員室への来室を避けること。

②登校後の外出は不可。

③自分のクラス以外には原則として入室禁止。

④自分の学年のフロア以外には原則として行かないこと。

⑤昇降口では、外ばきと上ばきを履き替える場所をきちんと守ること。

⑥トイレはきれいに使うこと。

⑦授業の開始時間前に自席に着席していること。

⑧学用品や授業で使う物の貸し借りは不可。(忘れ物をしない習慣のために)

⑨廊下や教室で走ったり、暴れたりすることは危険防止のため避けること。

⑩廊下は右側通行を励行し、広がって歩かないこと。

⑪南校舎から北校舎1Fの教室や体育館に行く場合には原則1F渡り廊下のスノコの上を通ること。

⑫朝礼・集会時の入退場の時は1年生・2年生は駐車場側、2年生はパソコン室前から1Fスノコ、3年生はパソコン室前から屋上渡り廊下(雨天時は2F渡り廊下)を通る。(5年度)

⑬放課後は無用な残留はできない。残留の場合は必ず担当教員が指示をするのでよく聞くこと。

⑭登校時は原則、1年生が西階段、2年生が中央階段、3年生が東階段を使用する。(5年度)

2 服装や頭髪、持ち物に関わること

(1) 標準服について

①男子は学生服。必ずカラーをつける。女子は指定のブレザー・ベストを着用し、ブレザーを着用する。ワイシャツ・ブラウスは白色とする。

開襟シャツ、ボタンドウン、フリル付きブラウス等は不可。

ベルトを着用し、色は原則として黒の無地とする。派手な物は着用しないこと。

女子のスカート丈の調整等にベルトは使用しないこと。

②アンダーシャツ(下着)は無地を基本とすること。ワンポイントは可。色は華美でないものとする。

③靴下は白・黒・紺色・グレーとし、足首が隠れる長さとする。

儀式(始業式・終業式・修了式・入学式・離任式・卒業式等)は白色のソックスを履くこと。

なお、ワンポイントは可とする。また、足首周りのラインでの縁取りは可とする。

④校章は、男子は左の襟、女子は左胸に必ずつける。夏服の場合は、男子はワイシャツの左胸にアイロンマークを付けることで校章とみなす。女子は指定ベストの左胸につける。

破損、紛失した場合は大丸商店で各自で購入(450円)すること。

⑤通学用の靴は運動靴とする。

⑥上ばきについては、学年カラーのものとする。(令和6年度は1年黄、2年赤、3年青。)

事故防止のため、かかとを踏まないで使用すること。

(2) 登下校時の服装(標準服=学生服・ブレザー)について

①通常時(冬服時)には、男子は学生服、女子はブレザーを着用すること。夏服時には男子はワイシャツ、女子はワイシャツ・ブラウス・指定のベストで登校すること。

※冬季の登下校時の防寒着については、黒・紺・グレー系統の色を基調としたスクールコート、ダッフルコート、ベンチコート、Pコートの着用を認める。

※学校に標準服を置いていかないこと。

②気温の変化や体調に合わせて、冬服時のワイシャツ・指定のベスト着用での登校、夏服時の標準服着用の登校は可。(なお、冬服の場合は標準服を必ず持参すること。)

③マフラー、ネックウォーマー、手袋は可。帽子については原則不可。

④標準服を着用せずに、セーターやカーディガンが一番上にして登校することは不可。

⑤朝練習等での部活動着での登下校は可。(標準服を忘れないように)

(3) 校内での服装について

①授業中・休み時間に体温調節のために標準服を脱いで、セーターやカーディガン、指定のベストで過ごすことは可。

②セーターやカーディガン、ベストの色は黒・紺・グレー系統とし、無地で派手でないものとする。
(トレーナー、パーカーは不可。)

③セーターやカーディガン、ベストは標準服の裾や袖から必要以上にはみ出さないこと。

④儀式(卒業式、修了式、入学式、離任式)は標準服とし、セーターやカーディガンは着用しない。

また、儀式の時はワイシャツ、ブラウスは第1ボタンからしっかりとめること。男子は学生服のホックをとめること。

⑤職員室を訪れるときは標準服を着用すること。

⑥職員室、教室、体育館(気温の変化等にに合わせて許可された場合は除く)では、コート・マフラー・手袋は着用しないで過ごすこと。

⑦朝礼・集会のときは、標準服を着用すること。

⑧部活動以外のときに部活動着の着用は不可。

(4) 以下の例の通り、着こなしに気を付けよう

①学生服の第1ボタンをとめること。他のボタンもきちんととめること。

- ②ワイシャツ、ブラウスの第2ボタン以下をしっかりとめること。
- ③ズボンをだらしなく着用しないこと。
- ④ズボンやジャージの裾をたくし上げて着用しない。
- ⑤スカート丈を故意に短くしない。
- ⑥ワイシャツ、ブラウスの裾を出して過ごしてはいけない。
- ⑦派手な下着を着用しない。
- ⑧朝礼等（表彰、委員会）で舞台に上がる場合、セーターやカーディガン、指定以外のベストを着用しないこと。冬の寒い時は認めることもあるが、その際、セーター・カーディガン等の裾や袖がはみ出さないようにすること。

(5) 頭髪について

- ①男女とも、学習や運動に適した髪型を基本とする。
- ②学習や運動時に差し障りがある長さである場合と、指示された場合は束ねること。その際、ヘアゴムは黒・紺とする。ヘアピンも黒とし、過度の使用をしないこと。その他飾りのついた物は不可。
- ③パーマ、染色、脱色、ワックス、整髪料、そり込みなど髪への加工は不可。

(6) 持ち物について

- ①かばんは機能的なものとする。（学校指定はない）
- ②不要物の持ち込みは不可。（携帯電話、雑誌、漫画、危険物等）
- ③基本的に現金や貴重品は持ってこない。ただし、やむを得ず持ってきた場合は、朝のうちに担任に必ず預けること。
- ④通学・校外の移動で電車・バスを使用する場合の交通費・ICカードの持参は可。
これらは原則として自己管理となるが、紛失のおそれがある場合には担任に預けること。
- ⑤腕時計の着用・使用は自己管理のもとに可。ただし、時計以外の機能や音の出る物は不可。
- ⑥水筒の持参は可。中身は水・お茶類・スポーツドリンクとする。飲んで良い時間は原則、休み時間、給食、放課後の活動の時間とする。ペットボトル、紙パック、ビン、缶類は不可。
- ⑦生徒手帳は常に携帯すること。紛失した場合は、届け出用紙を提出し、再発行することができる。
- ⑧公衆電話用のテレホンカードは各自所持することを勧める。（学校から電話をかけたいときに使用できるため）
- ⑨お弁当が必要な日には、事前に準備をすること。ただし、当日にお弁当を購入する場合には、現金等の扱いに十分注意すること。ゴミは各自持ち帰ること。

3 破損、落とし物、貸し出しに関すること

- (1) 学校内の備品等の破損は、破損届（生活指導担当の先生に申し出て受け取る）を提出する。故意の破損については、弁償もありうる。
- (2) 落とし物は職員室前の展示品ケースで管理する。自分のものがあつた場合は、先生に申し出て受け取ること。
- (3) 上ばきを忘れた場合は、保護者に連絡をして持ってきてもらうこと。ただし、上ばきを持ってきてもらう間、もしくは持ってこれない際は上ばきを借りることができる。その場合は職員室の先生に申し出て、受付を済ませること。借りた靴は必ず洗って、早急に返却すること。
- (4) 急な雨等の場合には、傘を借りることができる。その場合は職員室の先生に申し出て、受付を済ませること。借りた傘は必ず早急に返却すること。

— 部活動紹介 — ※平日1日以上休養日, 土日1日以上休養日, 最大午後6時下校まで活動

サッカー部

活動日：月・火・木・金・(土)・日 ※土は大会等

サッカーを通して、中学生として望ましい人格形成を目的として活動します。サッカーの経験や技術は問いません。真面目に活動を継続できる人の入部を待っています。また、都大会や都選抜の会場としても利用していきますので、多くの人と関わりをもつ中で、学んでいきます。



野球部

活動日：月・火・木・金・(土)・(日) ※土日は大会等

野球を通して、技術・体力の向上はもちろん、礼儀や精神的な力をつけ、「野球人」として活躍できることを目指しています。

初心者でも一生懸命活動できるチームです。



女子ソフトボール部

活動日：月・木・金・(土)・(日) ※土日は必要に応じて

ソフトボール部は、都大会出場、そして都大会上位を目指して日々練習を行っています。

ソフトボールを通して、仲間との連携、努力をすることの大切さなど中学生らしい人間形成をすることを目標に頑張っています。



陸上競技部

活動日：月・木・金・土・(日) ※日は必要に応じて

陸上競技を通じて体力、技術、人間性の向上を図ります。陸上競技はすべてのスポーツの基本となります。走ることが好きな人、真面目に続けられる人を募集します。



ソフトテニス部(男女)

活動日：月・火・木・金・土・(日) ※日は必要に応じて

ソフトテニスを通して、技術だけでなく、心と体も成長できるような指導を目指しています。生徒たちは都大会上位出場を目標に活動しています。真面目にがんばり続けられる人ならば、運動が得意でなくても上手になることができます。



※平日1日以上休養日, 土日1日以上休養日, 最大午後6時下校まで活動

バスケットボール部(男女)

活動日：火・木・金・(土)・(日)

バスケットボールを通して勝負に勝つことを目標にすることはもちろんのこと、中学生らしい人間形成をすることなども重点において活動をしています。挨拶をすること、返事ができることなど基本的な生活習慣が身に付くように活動を行います。また調布中会場の運営や全国大会、都大会の運営の補助なども行い、裏方の大切さなども学べます。



剣道部

活動日：月・火・木・(土)・(日) ※土日は必要に応じて

剣道を通じて、技能・体力の向上を図るとともに、健全な精神を培うことを目的としています。初段、二段の取得、そして都大会出場を目指します。男女いっしょに仲良く活動しています。



弓道部

活動日：月・火・金

練習日は月・火・金の週3回です。調布市弓道連盟の先生方が丁寧に指導してくださります。入部する際には文武両道が第一条件です。道着などの購入があります。弓道場が狭く、多人数のため1人当たりの練習量に限りがありますが、工夫しながら練習に励んでいます。



女子バレーボール部

活動日：月・木・金・(土)・(日) ※土日は必要に応じて

バレーボールを通して心・技・体を育成していきます。特に心の育成を重視しており、感謝の心や謙虚な心、思いやりや礼儀を大切にする姿勢、自己を高めるために日常生活での良き習慣を身につけることを重視しています。正しい目標設定の仕方や努力の仕方にも身につけ、自分の未来を自らの力で切り開いていける自立型人間の育成を目指しています。



水泳部

活動日：シーズンオフ 月・木・(土)・(日) シーズン中 月・火・木・金・(土)・(日)

水泳を通じて体力、泳力、人間性、社会性を身につけるため活動しています。都大会での入賞、多摩地区での大会で個人団体ともに上位入賞を目指しています。部員数や顧問によって活動状況が変わりますが、生徒一人一人熱心に活動しています。



※平日1日以上休養日, 土日1日以上休養日, 最大午後6時下校まで活動

吹奏楽部

活動日：月・火・木・金・土・(日) ※日は必要に応じて

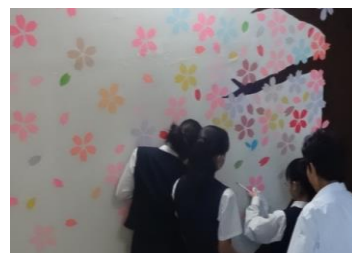
“音に集中し、基礎を高める”をモットーに吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテスト、地域のイベント、定期演奏会に向けて、日々練習に励んでいます。音楽の楽しさを学ぶだけではなく、礼儀やあいさつ、時間を守ることを大切にしています。また、学ぶ姿勢を常にもち、部活内やクラスでお手本となるような活動をしています。



美術部

活動日：火・木・(金)

主に絵画や工芸などの制作を行っています。個人の制作を中心に共同制作に取り組み、地域のイベントに出品しています。地域施設からの依頼で看板やパンフレットのイラストカットなども制作し、美術館の団体鑑賞など幅広い創造活動をしています。金曜日は不定期ですが、演劇ワークショップや陶芸などを行っています。



日本文化部

活動日：茶道 火 書道 金(不定期)

日本の伝統文化に触れる機会をもつことで、和の精神、和の心を大切にしていけることを目的にしている部活です。今年度は昨年を引き続き、茶道、書道は講師の先生をお招きして、ご指導いただいています。書道は秋の市民文化祭への出展、茶道は茶会でのお点前披露を目標に活動しています。



和太鼓部

活動日：木(月・火・金は自主練習日)

和太鼓部は毎週一回木曜日に8組のプレイルームで練習をしています。学校の音楽祭で太鼓の発表をします。和太鼓の上達だけでなく、太鼓を共に打つことで得られる人との繋がり、心の成長を大切にしながら練習に取り組んでいます。日本の伝統芸能に興味のある人、太鼓を叩いてみたい人は、ぜひ一緒に活動しましょう。



検定チャレンジ部

活動日：毎週木曜日(16:00~17:00)

漢字検定・英語検定・数学検定の合格を目指す生徒の学習をサポートします。部員は自分の目標に向けてお互いに切磋琢磨し、日々努力しています。



— 生徒会活動 —

生徒会とは学校生活の向上や環境美化、学校行事を充実させるために生徒自身で運営する、生徒の自治会です。活動を通して、自治能力を高め、行事を盛んにし、生徒同士や地域、他校との交流を図るとともに、よりよい学校生活を行うことを目的としています。



☆生徒総会……生徒会の最高の議決機関であり、全生徒で組織されます。5月・11月に定期総会をひらいて役員会や各委員会の活動方針、及び活動報告の承認など話し合います。

☆本部（役員会）……選挙によって選ばれた会長1名、役員6名（副会長・書記・庶務各2名）で組織されます。生徒会活動の企画・推進を担当し、全ての委員会の先頭に立って行動する、生徒の自治の推進役であり、また縁の下の力持ちなのです。

☆専門委員会……学級、風紀、環境美化、保健給食、図書、放送の各委員会があり、それぞれの任務に従って活動しています。各クラスより選出された男女各1名（放送委員は男女どちらか1名）で構成されます。

☆特別委員会……体育祭実行委員会と音楽祭実行委員会、選挙管理委員会があります。体育祭実行委員会と音楽祭実行委員会は各クラスより選出された男女各1名で構成され、6月の体育祭や10月にグリーンホールで実施される音楽祭に向けて、1学期から活動を始め、会の成功に向けて努力しています。選挙管理委員会は各クラスより選出された男女どちらか1名で構成され、生徒会役員の選出を担当します。

☆思いやりキャンペーン……「いじめの芽を摘むこと」を目的とし、47期本部役員会から始まった伝統の取り組みです。令和5年度で18年目となりました。

— 教育相談室より —

東京都がすべての公立中学校に、スクールカウンセラーを配置してから10年以上の月日が経ちました。スクールカウンセラーは、生徒の様々な相談にのることはもちろん、保護者の皆様、教職員とともに、生徒達の成長支援をさせて頂く臨床心理学の専門家です。本校には都と市のスクールカウンセラーの2人がおり、それぞれが週1日来校しています。スクールカウンセラーの来校予定は、調布中学校のホームページからも確認できます。「目次」から「カウンセリングルームだより」を開いてご参照ください。カウンセリングルームは、調布中学校の南校舎2階（図書室の隣）にあります。



— 保健室より —

「思春期」と呼ばれるこの時期は、何時でも温かく見守ってくれるまなざしと、安心して自分を解放できる家庭が最も大切な場所になります。保健室では、身体的症状を訴えながらも、その背景には、心の悩みを抱える生徒も大勢来室します。保護者の皆様と協力させていただきながら、子どもたちの成長と一緒に見守りたいと考えております。



【食物アレルギーの対応について】 「保健のしおり」P10.11をご参照ください

食物アレルギーのあるお子様で、特別な対応（配慮・管理等）を希望される方は、手続きが必要となります。給食については、調布市立中学校では除去食の提供ができませんので、お子様ご自身で除去（食べない）していただきます。お子様ご自身で除去していただくにあたり、ご家庭で確認していただくために食材を明記した「詳細献立表」を希望される方や、給食以外の活動（宿泊行事等含む）で食材の配慮が必要な方、緊急時の対応（エピペン・内服薬）を要する方は次の手続きをお願いします。用紙が必要な方はお申し出ください。

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| ① 学校生活管理指導表（アレルギー疾患用） | } <u>3月1日（金）まで</u> に本校・事務室へご提出願います |
| ② 食物アレルギー個別取組プラン | |
| ③ 緊急時個別対応カード | |

提出いただきました資料をもとに、保護者と学校教職員が3月末から入学前までの間に面談を行います。なお、進級時に対応を継続される場合は、毎年、管理指導表の提出が必要となります。

【その他疾患等の対応について】

心疾患や腎臓疾患、その他疾患等で学校生活での管理（運動制限、緊急時の投薬等）を必要とする生徒には、個別の支援体制を整えていきます。中学では教科担任制となり、部活動の顧問も指導に当たる性質上、健康管理の周知徹底は大変重要です。入学後に保健調査を行います。が、学校生活管理指導表による管理など、学校生活において特別な配慮が必要な方は、入学前にご連絡いただきますようお願いいたします。場合によっては、入学前に面談をお願いすることがありますので、予めご了承ください。

また、スムーズに中学校生活が始められるよう、心身において心配なこと、治療や検査が必要な場合には、入学前に医療機関での相談、治療をお願いいたします。

【安心・安全に中学校生活を送るために】

1. 緊急時の連絡体制をお願いします

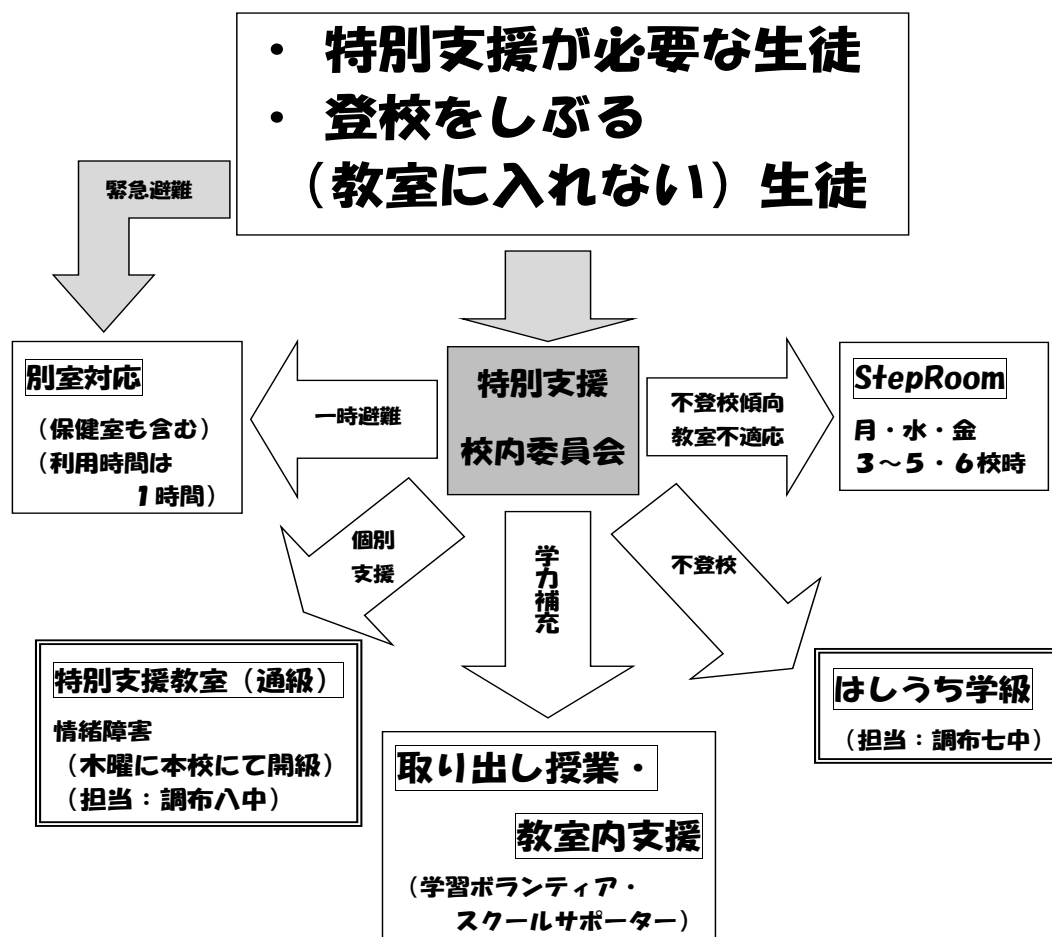
入学後、保健調査にて、緊急時の連絡先をご連絡いただきます。緊急時に必ず連絡がとれる体制を整えておいてください。早退時は、体調によって、保護者の許可を頂いた場合、生徒のみで早退させる場合があります。自宅に保護者がいない場合は、必ず自宅の鍵を持たせて登校させていただきますようお願いいたします。

2. けがが発生した場合の対応について

保健室は、応急手当の場となっております。状況によりお迎えに来ていただいたり、帰宅後に受診をお願いすることもあります。また、学校から直接医療機関を受診する場合には、すぐにご連絡をします。治療やレントゲン撮影など、保護者の同意が必要な場合もあるため、連絡を受けられましたら、保険証を持参の上、医療機関にお越しいただきますようお願いいたします。

— 本校の特別支援教育 —

調布中学校は、障害の有無に関わらず、教育の機会を確保するため、可能な限り合理的配慮を提供します。



※合理的配慮:それぞれの障害特性や困りごとに対して行われる配慮

調布中学校では、普段の授業や定期考査において合理的配慮を行っています。

普段の授業での合理的配慮

⇒ ○チョークの色 ○一指示、一動作を心掛ける

定期考査での合理的配慮

⇒ ○拡大コピーやルビなど、特性に応じた問題用紙や解答用紙の準備

合理的配慮等についてのご相談は、入学後、担任まで申し出ください。

— 特別支援学級 —

本校には、昭和35年に特殊学級が開設されました。
現在は、特別支援学級「8組」として活動しています。

学級の教育目標

- ・ すすんで学習に取り組もう。
- ・ 健康でいきいきと生活しよう。
- ・ 互いに協力しよう。
- ・ 自分のことは自分でやろう。



指導方針

一人一人の学習面、生活面での課題を見極め、その課題に沿った学習活動に取り組みます。自己肯定感を持っていない生徒も多いので、授業を含む、日常の学校生活で達成感を得られる機会を増やすなど、自己に対する信頼感を回復し、育てていく工夫をしています。体育祭や音楽祭、校外での行事などでは、日ごろの努力を踏まえて全力を尽くす経験を積むことを目標とし、自信をもって新たな事に挑戦する意欲を身につけることを目指しています。

◎学習面

- ・ 将来の自立に向けて、一人一人の課題に沿った学習が出来るように工夫しています。
- ・ 各教科とも生徒一人ひとりのねらいを明確にし、教科によりグループ学習や一斉学習を行っています。
- ・ 生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けることができるよう指導を行っています。

◎生徒理解

- ・ 教職員の話し合いを重視し、複数の目で生徒を捉えています。個別指導計画や学校生活支援シートで一人一人の課題を明確にし、共通の認識をもって指導できるよう努めています。
- ・ 日課帳による家庭と学校のやり取りを密に行い、生徒情報の共有に努めています。
- ・ 発達検査や言語訓練、作業療法など、専門職による検査や訓練も行い、参考にしています。

代表的な活動

◎和太鼓

音楽の授業の一環として和太鼓を取り入れ、友達と音を合わせる楽しさや、頑張って練習することで得られる達成感を味わうことができます。音楽祭ではグリーンホールの演奏、その他各行事においても発表の機会が設けられ、多くの舞台経験を踏むことで、演奏技術のみならず、心の成長にも繋がっています。



(音楽祭演奏風景)

◎連合行事

昨年度より球技大会、マラソン大会、劇と音楽の会が再開され、多くの行事に参加しています。多摩地区の特別支援学級が集まり、多くの生徒と交流を持ちながら、それぞれの大会で、生徒一人一人の目標を明確にしながら頑張っています。調布市内では、小中学校の特別支援学級が会した、小中合同学習発表会が行われています。



(多摩地区 球技大会)

— 本校の進路指導等 —

1. 進路指導の重点

- ①生徒が自ら高まろうとする意識を育て、自己表現力を高める。
- ②進路選択に向けた学習を計画的に実施し、生き方指導の充実を図る。

2. 進路の決定

中学校卒業後に、お子様や保護者の方がともに納得する進路を決定することはとても大切です。

中学校卒業後の進路は次のような選択肢があります。

- ・進学…「高等学校」「高等専門学校」「専修学校」「各種学校」「特別支援学校」など
- ・就職

3. 総合的な学習の時間

希望の進路の実現のためには、学力だけではなく、生きるための様々な力をつけなければなりません。

したがって、本校では、1学年では年間50時間、2学年及び3学年では年間70時間に渡り、総合的な学習の時間で、様々な力を身につけるための学習をします。

【本校の「総合的な学習の時間」の単元表（今年度の内容）】

第一学年（計50時間）	第二学年（計70時間）	第三学年（計70時間）
自己理解（6時間）	自己理解（3時間）	自己理解（12時間）
他者理解（8時間）	伝統文化・地域理解（12時間）	進路適性（16時間）
地域理解（12時間）	上級学校理解（8時間）	伝統文化・地域理解（30時間）
職業理解（15時間）	職業理解（38時間）	防災教育（4時間）
防災教育（1時間）	防災教育（1時間）	人権・命と心の教育（2時間）
人権・命と心の教育（2時間）	人権・命と心の教育（2時間）	思いやりキャンペーン（2時間）
思いやりキャンペーン（2時間）	思いやりキャンペーン（2時間）	世界ともだちプロジェクト（4時間）
世界ともだちプロジェクト（4時間）	世界ともだちプロジェクト（4時間）	

4. その他の教育活動（ショートディスカッション）

話し合い活動を通して、次の3つの力をつけると同時に、生徒同士で安心して話し合いができる環境をつくるために、行っています。

【3つの力】

- ①根拠を持って話をする力
- ②他人の話と自分の話を比較し検討する力
- ③話をまとめる力

1つのお題（例）「AI に仕事をさせるのは賛成か反対か？」など）に対して、4人グループで話し合い活動を行います。クラスで意見を共有し、最後に自分の意見を書きます。

— 教材費等について —

令和5年度の例を参考に説明いたします。令和6年度については、決まり次第保護者の皆様にお知らせします。本校では、教材費や行事等にかかる費用の納付は、ゆうちょ銀行口座からの引き落としとなります。

事前に「自動払込利用申込書」を最寄りのゆうちょ銀行窓口へご提出ください。

※ゆうちょ銀行に口座をお持ちでない方・・・口座の開設をお願いいたします。詳細につきましては、

別紙 「令和6年度学校納付金振替口座登録手続きについて」をご覧ください。

(1)教材費等…令和5年度は、約25,200円でした。

(2)移動教室…約33,000円(写真代・レンタル用品の費用を含めて)でした。

(1)～(3)の集金方法

教材費等、移動教室の費用の合計金額を各家庭の口座から6、7、9月の3回で分割し自動引き落としとして集金しました。引落口座の届け出については、入学後に手続きをしていただきます。

(4)給食費

学期ごとの選択制で事前申込制となります。（一食あたり340円×学期ごとの給食予定回数）

1学年1学期の給食費に関する詳細は教育委員会学務課を通じて通知されます。

2学期以降の給食費に関しては順次ご案内いたします。

(5)修学旅行

約65,000円です。

積立制度(4～5回)を利用していますが、一括払いも可能です。

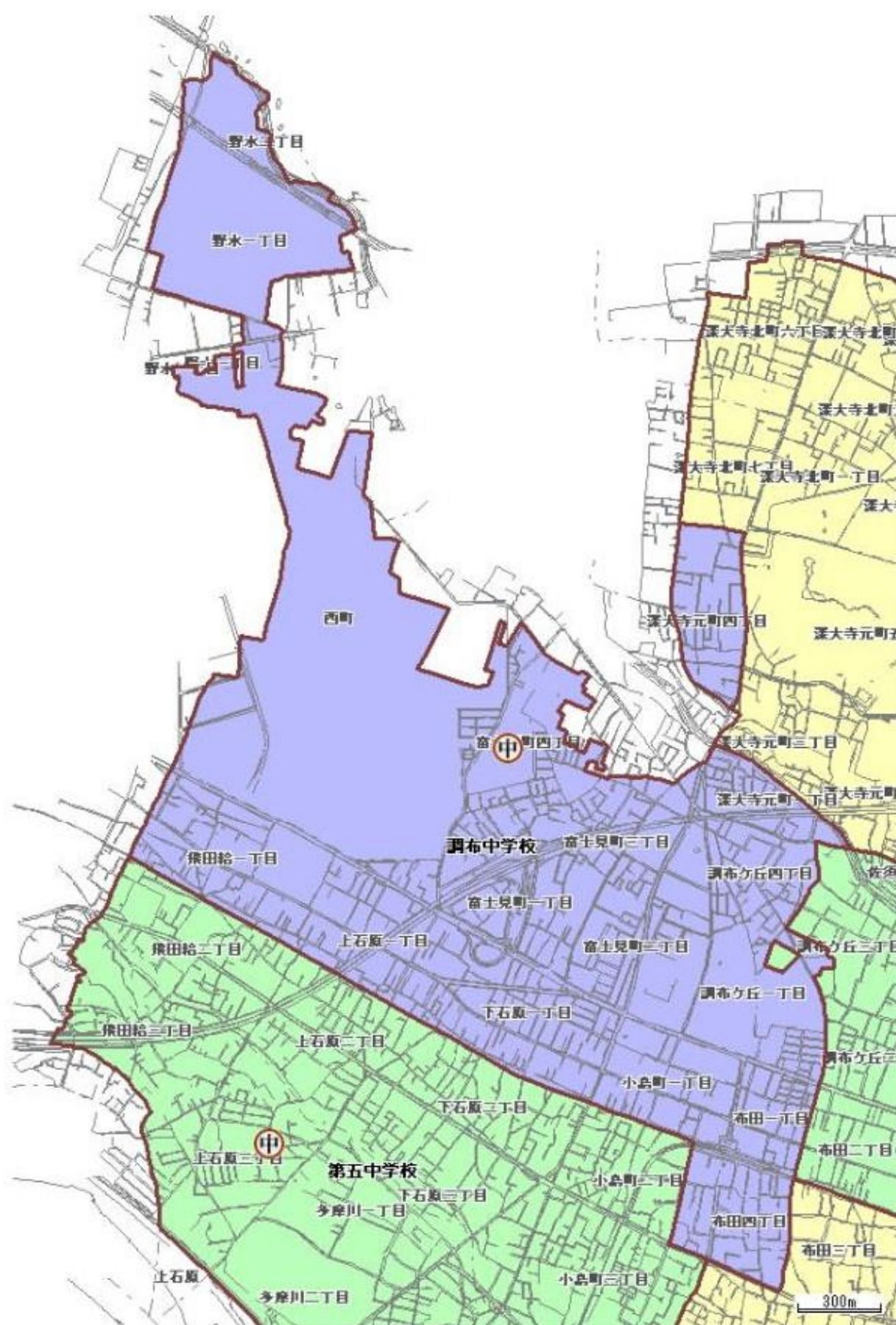
令和5年度の3年生は、秋の実施予定で前年度から積み立てを始めました。行事が近づきましたら保護者会等でご案内いたします。

(6)その他

・水着、柔道着などの販売もあります。使用時期になりましたら、ご案内いたします。

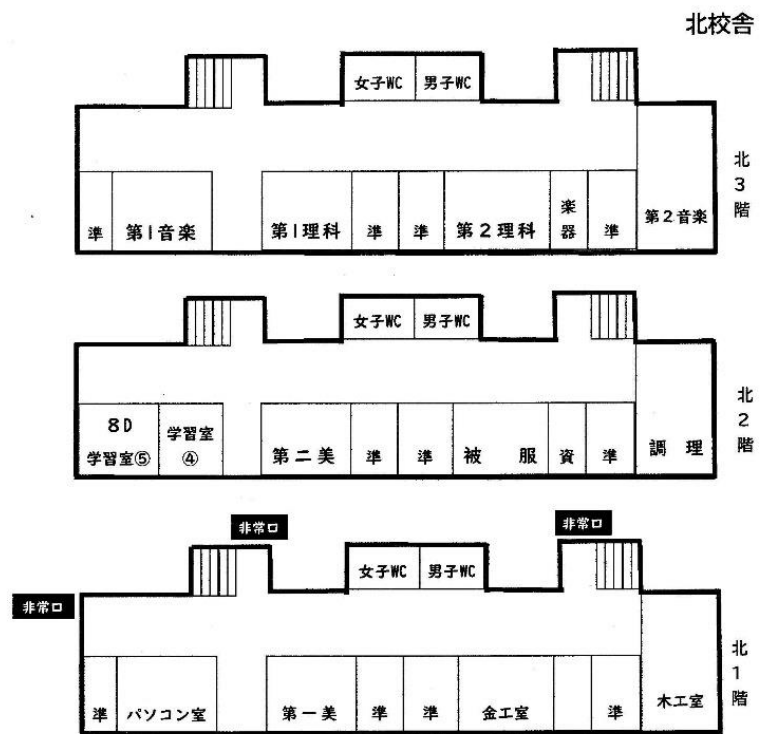
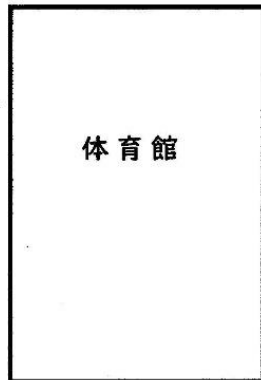
・PTA 会費は年間で2,100円になります。入学後、別途、集金いたします。

— 学区域地図 —



－ 校舎内配置図 －

令和5年度 調布中学校 教室 配置 図



南校舎



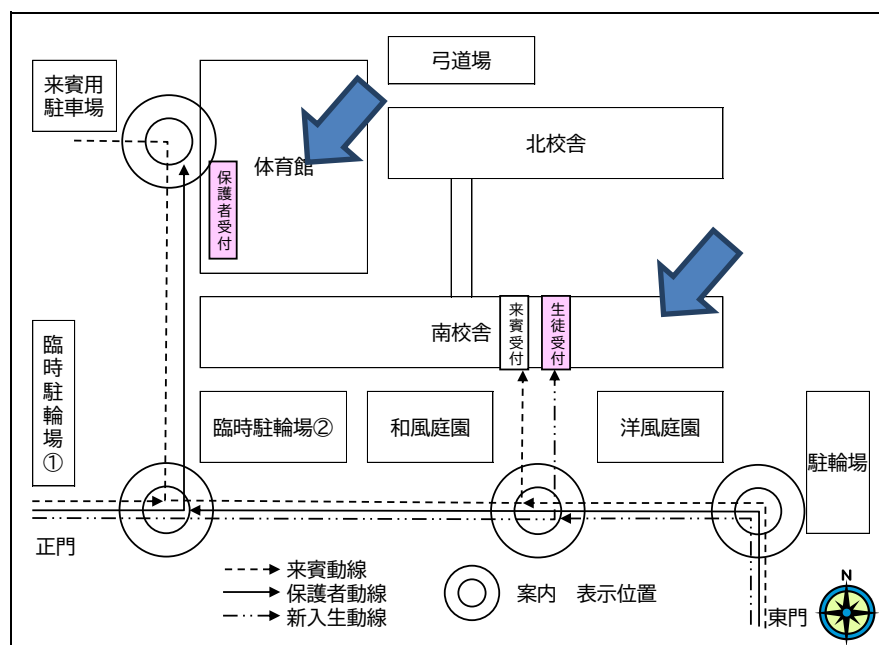
－ 入学式のご案内 －

1. 日時令和 6 年 4 月 9 日(火) 9時45分 開式

生徒受付（昇降口前） 午前8:30～8:50

保護者受付(体育館入口) 午前8:45～9:30

＊保護者の方は9:30までに会場にお入りください。



2. 持ち物 ①生徒 **就学通知書**・上ばき・体育館ばき・筆記用具

＊**就学通知書は生徒受付で提出**してください。

②保護者 上履き(スリッパなど)・外履きを入れる袋

＊貸し出しのスリッパ等はありません。

3. 当日の行程(予定)

時間	生徒	保護者
8:30	↑ 受付	
8:45	↓	
9:00	学活 出欠確認	↑ 受付
9:10	入学式の説明	↓
9:30		
9:45	入学式	
11:10		
11:25	学活 明日の連絡	保護者会(体育館)
11:55 頃	下校	保護者会後、昇降口周辺へ

4. その他 お車での来校は、御遠慮ください。

変更の場合は学校ホームページにてお知らせします。

— 其他のご案内 —

標準服・体育着・上履きなどの取扱店

標準服取扱店	
暮らしの衣料 まつざわ	042(482)2634
ユニフォームスタジオ 調布店	042(490)9055
校章取扱店	
大丸商店 (隣にある「ホワイト急便 大丸店」でも販売しています) ※入学時に購入の必要はありません。	042(483)6140
ジャージ・体育着・上履き取扱店	
暮らしの衣料 まつざわ	042(482)2634
ユニフォームスタジオ 調布店	042(490)9055
丸山スポーツ ※体育着のみ	042(361)9609
コスモシューズ ※上履き等のみ	042(484)0716
教科書取扱店	
有限会社 amema (調布市深大寺元町2丁目5-6)	042(444)2837

- ◎ 標準服、上履き、体育館履きは入学式の日が必要です。それまでにご準備ください。
- ◎ 校章は PTA より寄贈されます。紛失、破損したときに上記の取り扱い店でご購入ください。
- ◎ 体育着は1学期の体育の授業で使用します。それまでにご準備ください。
※体育の水泳指導で使用する水着、および柔道着の販売は、後日改めてご案内いたします。

調布中学校の標準服のボタンを売っているお店 (男女とも販売)

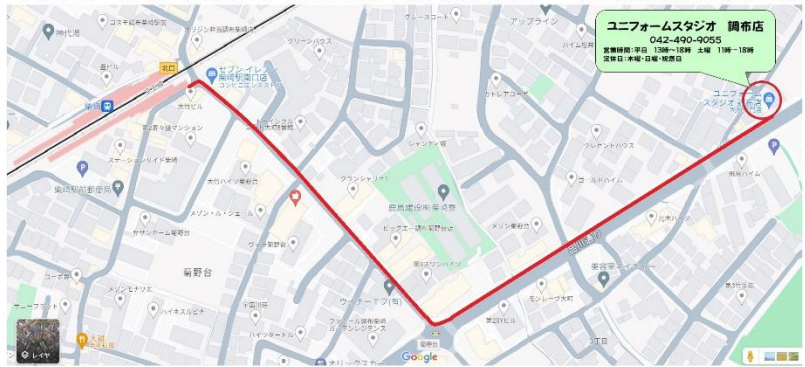
- ①暮らしの衣料 まつざわ
②ユニフォームスタジオ 調布店

調布市小島町1-34-12(調布銀座通り) 042-482-2634 10:00~18:00(月曜定休)

調布市西つつじヶ丘4-17-18

042-490-9055 平日13:00~18:00 土曜11:00~18:00(木曜・日曜・祝祭日定休)

京王線柴崎駅から徒歩10分



調布中学校の校章を売っているお店

大丸(たいまる)商店

調布市富士見町3丁目13-5

042-483-6140

平日 8:00~12:00 17:00~19:00(土日祝日休業)

調布中学校の体育着を扱っているお店

丸山スポーツ

府中市小柳町5-19-21

042-361-9609

9:00~17:00(日曜、祝日休み)



一校歌一

作詞 土岐 善麿

作曲 信時 潔

一、むさし野みどりにかすみこめて 高鳴くひばり麦に風なし
松のこずえにそびゆる富士の 希望の光かがやくとき
真理をたどる道はひろし

二、多摩川ゆたかにながれ清く なびくよすすき露に月あり
若き力をあつめて立てば 協同ともにゆるがぬ自主
連山近く呼ぶがごとく

三、日はいま新たにあふれ満ちて 語らい学ぶ窓も明し
友よ正しき心をもちて いそしみ励み健やかなれ
われらは誇る調布中学

